

BRADLEY(ブラッドリー)大学 単位認定試験 プログラム



1 総合本科生講義・Becker 30コース講義・Becker 会計士専用コースと単位認定試験受験可能科目 [TACの科目別講義に対応した科目が配置されています]

	FAR(財務会計)	BEC(企業経営環境・経営概念)	REG(諸法規)	AUD(監査)
総合本科生講義	総合本科生 FAR 1 (初級財務会計) (9単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG157 総合本科生 FAR 2 (中級財務会計) (14単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG301 ATG302 総合本科生 FAR 3 (上級財務会計+会計) (8単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG401	総合本科生/MA/Fin (管理会計・財務管理・オペレーションマネジメント) (8単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG158 ATG314 ATG414 FIN322 総合本科生/Eco (経済学概論) (2単位) BRADLEY大学受験可能科目 ECO100 総合本科生/IT (IT概論) (2単位) BRADLEY大学受験可能科目 MIS389 総合本科生/BS/BL (米国組織法・米国ビジネス法) (7単位) BRADLEY大学受験可能科目 BLW345 ML459	総合本科生 TAX (米国連邦税法) (14単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG477 ATG485 総合本科生/BS/BL (米国組織法・米国ビジネス法) (7単位) BRADLEY大学受験可能科目 BLW345 ML459	総合本科生 AU (監査および簿手続) (13単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG383 ATG457
Becker 30コース講義	Becker FAR (10単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG157 ATG301 ATG302	Becker BEC (8単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG158 ATG314	Becker REG (8単位)	Becker AUD (8単位)
Becker 会計士専用コース講義	Becker FAR (8単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG157 ATG301 ATG302 総合本科生 FAR 3 (NPA部分) (8単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG401	Becker BEC (8単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG158 ATG314	総合本科生 TAX (米国連邦税法) (14単位) BRADLEY大学受験可能科目 ATG477 ATG485 総合本科生/BS/BL (米国組織法・米国ビジネス法) (7単位) BRADLEY大学受験可能科目 BLW345 ML459	Becker AUD (8単位)

総合本科生 なら
最大で会計11科目33単位、ビジネス5科目15単位の受験が可能です。
※さらにビジネス単位を取得したい方は、下記追加ビジネス単位取得コースをご受講いただきますと、上記に加えて最大3科目9単位の受験が可能です。

Becker 30コース なら、最大
5科目15単位の受験が可能です。
※さらに単位を取得したい方は、P.72の総合本科生科目別講義・追加ビジネス単位取得コースをご受講いただきますと、対応する科目の受験が可能です。

Becker 会計士専用コース なら、
最大で会計8科目24単位、ビジネス2科目6単位の受験が可能です。
※さらに単位を取得したい方は、P.72の総合本科生科目別講義・追加ビジネス単位取得コースをご受講いただきますと、対応する科目の受験が可能です。

2 受験可能単位対応表 [1科目あたり・単位は3単位]

	BRADLEY(ブラッドリー)大学単位認定試験科目名		下記TAC講義を受講することで受験可能な科目										
	科目コード	単位数	科目名	総合本科生 Plus	総合本科生	Becker 30	Becker 会計士専用	FAR1 パック	FAR2-3 パック	BEC パック	REG パック	AUD パック	追加単位取得コース(追加4科目)
会計単位	FAR 1 (初級財務会計)	ATG157	Accounting Principles Financial	●	●	●	●	●					
	FAR 2 (中級財務会計)	ATG301	Intermediate Accounting I	●	●	●	●		●				
		ATG302	Intermediate Accounting II	●	●	●	●						
	FAR 3 (上級財務会計+会計)	ATG401	Advanced Accounting	●	●	●	●		●				
		ATG158	Accounting Principles Managerial	●	●	●	●			●			
		ATG314	Cost Accounting	●	●	●	●			●			
	MA/Fin (管理会計・財務管理・オペレーションマネジメント)	ATG414	Advanced Managerial Accounting	●	●	●	●			●			
		ATG477	Federal Taxes I	●	●	●	●				●		
		ATG485	Federal Taxes II	●	●	●	●				●		
	TAX (米国連邦税法)	ATG383	Accounting Systems and Control	●	●							●	
ビジネス単位		ATG457	Auditing	●	●							●	
	AU (監査および簿手続)	ATG383	Accounting Systems and Control	●	●							●	
		ATG457	Auditing	●	●							●	
	IT (IT概論)	MIS389	Management Information System	●	●					●			
	MA/Fin (管理会計・財務管理・オペレーションマネジメント)	FIN322	Business Finance	●	●					●			
	Eco (経済学概論)	ECO100	Introduction to Economics	●	●					●			
	BL (米国ビジネス法)	ML459	Topics in Management Business Structures	●	●		●				●		
		BLW345	The Law of Business	●	●								
	Contemporary Business	BUS100	Contemporary Business									●	
	Macroeconomics	ECO222	Principles of Macroeconomics										●
	Quantitative Analysis	QM262	Quantitative Analysis I										●

※単位でBecker教材 (FAR)・(BEC)とBecker日本語講義 (FAR)・(BEC)をご受講された方は、Becker30コースの各科目に準じたブラッドリー大学の単位認定試験の受験が可能です (単位取得サポーター制度対象外)。

※会計科目の事前要件については、右欄をご確認ください。

※ご出身の大学等で取得された単位と同一科目と評価される可能性のあるBRADLEY (ブラッドリー) 大学の単位は取得されても出願所で認められない可能性が高いためご受験いただくことはできません。

※BUS100に関しては、すでにビジネス単位を12単位以上取得されている方は受験いただくことはできません。

3 会計科目の事前要件について [初級科目→中級科目→上級科目の順に取得します]

総合本科生の指定科目の受講と、事前要件^(*)のある科目

(*)事前要件とは、300番台以上の上級科目を受講するにあり、あらかじめ合格しておくべき他の科目があることを要します。

凡例

BRADLEY(ブラッドリー)大学科目コードNo.
資格が必要な総合本科生の科目名
1科目あたり3単位です。

●ATG158とATG157を取得していなければATG414を受講することができません。

●ATG158とATG414を同時に受験することはできません。

●ATG302を受講するためには、ATG301 (または同等の単位) を取得している必要があります。ただし同月受験は可とします。

●後上級科目 (ATG157、158以外) 取得後に初級科目を受講することはできません。

●ATG314とATG414を同時に受験することができますが、ATG414取得後にATG314をさかのぼって取得することはできません。

ATG157 Principles of Accounting-Financial
FAR 1 (初級財務会計) (全9単位)

●ATG157とATG301、302、477、485、383、457の同時受験は可能。
(中上級科目の合格認定はATG157合格の翌月まで保留されます。)

ATG301 Intermediate Accounting I
FAR 2 (中級財務会計) (全14単位)

ATG477 Federal Tax - Corporations & Other
TAX (米国連邦税法) (全14単位)

ATG383 Accounting Systems and Control
AU (監査および簿手続) (全13単位)

ATG457 Auditing

ATG314 Cost Accounting
MA/Fin (管理会計・財務管理・オペレーションマネジメント) (全8単位)

ATG401 Advanced Accounting & CPA
FAR 3 (上級財務会計+会計) (全8単位)

●国中一は、一の分制にある科目の合格あるいは相当科目の単位をご出身の大学であらかじめ取得されていることが必要であることを示しています。

4 追加ビジネス単位取得コースについて (国内)

さらにビジネス単位が必要なために別途受講 (DVD専用クラス) することで下記3科目9単位の単位認定試験をご受験いただけます。

※BUS100に関しては、すでにビジネス単位を12単位以上取得されている方は受験いただくことはできません。

BUS100 Contemporary Business
Contemporary Business (全5単位)

ECO222 Principles Macroeconomics
Macroeconomics (全5単位)

QM262 Quantitative Analysis
Quantitative Analysis (全5単位)

コース名	コースNo.	クラスNo.	通常受講料 (10%税込)
Contemporary Business (全5単位)	200-H30	96	¥21,000
Macroeconomics (全5単位)	200-J30	96	¥21,000
Quantitative Analysis (全5単位)	200-K30	96	¥21,000

割引受講料^(*)

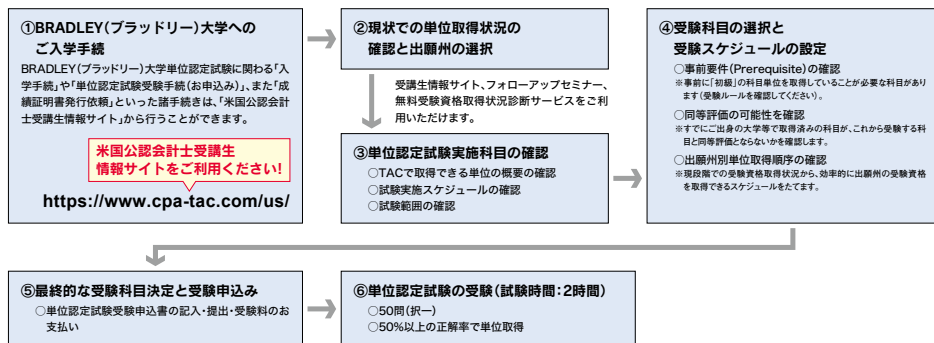
コース名	コースNo.	クラスNo.	割引受講料 (10%税込)
Contemporary Business (全5単位)	200-H37	96	¥10,500
Principles Macroeconomics (全5単位)	200-J37	96	¥10,500
Quantitative Analysis I (全5単位)	200-K37	96	¥10,500

※いずれかの講義パックまたはBecker日本語講義+教材セットをご受講いただいている方のみお申込みいただけます。

※総合本科生・Becker30コース・Becker 会計士専用コースをお申込みの方は、左記割引受講料でお申込みいただけます。

※海外受講料は、P.72をご確認ください。

5 単位認定試験の受験手続



6 単位認定試験実施スケジュールと受験費用

受験開始後に受験する科目分を都度お申込みいただき、受験することができます。
1年間を3ヵ月区切りの4つの期にわけ、日本全国のピアソンVUE公認テストセンターでコンピュータ試験が随時ご受験いただけます。
(ニューヨークは5月・11月の年2回の実施、ロサンゼルスは2月・8月の年2回会場受験形式での実施となります。)

第Ⅰ期			第Ⅱ期			第Ⅲ期			第Ⅳ期		
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
コンピュータ試験実施期間 ※試験結果は、受験月翌月中旬の発表となります。			コンピュータ試験実施期間 ※試験結果は、受験月翌月中旬の発表となります。			コンピュータ試験実施期間 ※試験結果は、受験月翌月中旬の発表となります。			コンピュータ試験実施期間 ※試験結果は、受験月翌月中旬の発表となります。		
会場試験実施 (ロサンゼルス)			会場試験実施 (ニューヨーク)			会場試験実施 (ロサンゼルス)			会場試験実施 (ニューヨーク)		

※会場試験の結果は、受験月翌月中旬に発表します。

試験実施概要

コンピュータ形式

@¥24,000

(10%税込)

対応する科目はP.50をご参照ください。

ATG157

ATG158

ATG301

ATG302

ATG314

ATG477

ATG457

ATG414

ATG383

ATG401

ATG485

BLW345

MIS389

ML459

ECO100

ECO222

BUS100

QM262

FIN322

事前にテストセンターに受験日・時間帯を伝え、予約のうえ受験します。

※試験結果は、受験月の翌月中旬の発表となります。成績証明書の発行は受験月の翌月末から依頼可能となります。

【受験会場】

日本全国(北海道から沖縄まで)の、ピアソンVUE公認テストセンター

会場受験形式

@¥24,000

[LA, NYのみ]

時間帯

土曜日 (Saturday)

日曜日 (Sunday)

10:00~12:00

ATG157

ATG457

ECO100

BLW345

ATG158

ATG414

ATG477

MIS389

13:00~15:00

ATG301

ATG401

ECO222

ML459

ATG314

ATG485

FIN322

16:00~18:00

ATG302

ATG383

BUS100

QM262

※試験結果は、受験月の翌月中旬の発表となります。成績証明書の発行は受験月の翌月末から依頼可能となります。

【受験会場】

ニューヨーク、ロサンゼルス

※ただし、ニューヨークは5月・11月の年2回の実施、ロサンゼルスは2月・8月の年2回の実施となっております。

※時間帯は変更されることがあります。

単位認定試験受験費用 (2019年10月現在)

BRADLEY(ブラッドリー)大学入学	¥7,000
受験受験料(1科目3単位あたり) (コンピュータ形式)	¥24,000/科目 (10%税込)
受験受験料(1科目3単位あたり) (海外会場試験形式)	¥24,000/科目
BRADLEY(ブラッドリー)大学 成績証明書発行手数料	¥2,500/添

【ご注意】 ※同一期間内にコンピュータ形式と会場受験形式での受験を併用することが可能です(但し、同一期間内に同一科目をコンピュータ形式と会場の双方で受験することはできません)。
※一部の科目は事前要件(Prerequisite)を満たす必要があります。
※第1期~第4期の各期において受験可能な最大単位数は5科目・15単位までとなります(各期においてコンピュータ形式と会場受験形式での受験を併用することは可能ですが、この場合でもお集めて5科目・15単位を超えて受験することはできません)。
※年度での最大取得単位数は、14科目・42単位までとなります。ここの1年とは連続する4つの期(例:2019年1月~12月まで)をいいます。
※上記を超える単位につきましては、たとえ受験された場合でも無効となりますのでご注意ください。
※お申込み後の返金・キャンセル・科目変更・受験形式の変更はできません。
●コンピュータ形式での受験について
※テストセンターの稼働状況によっては、ご希望の受験日・時間帯に受験できない場合がございます。
●会場受験形式での受験について
※同一時間帯に実施される複数科目の受験はできません。

単位認定試験 プログラム

いつでもお得な受験料で単位が取得できる!

ブラッドリー大学単位認定試験 「単位取得サポート制度」

BRADLEY
UNIVERSITY

この制度は、総合本科生(Plus)、Becker 30コース、Becker 会計士専用コースを受講中または受講履歴のある方が、いつも手続きいいただいても割引金額で単位認定試験を受験いただけるお得な制度です。TACは皆様を合格に向けてしっかりサポートをさせていただきます!

★総合本科生、Becker 30コース、Becker 会計士専用コースをお申込みいただくと
ブラッドリー大学単位認定試験の受験料が**25%OFF!**

コンピュータ形式: 1科目(3単位) 24,000円⇒**18,000円**(10%税込)
海外会場受験形式: 1科目(3単位) 24,000円⇒**18,000円**

ブラッドリー大学単位認定試験はこんなにお得!

- ★上記コースの受講生または受講履歴のある方ならいつでも申込みいただいても受験料25%OFF!
- ★大学の単位には、大きく「正課講義の単位」と「公開講義の単位」の2種類が存在します。ブラッドリー大学単位認定試験では「正課講義単位(科目コード3桁)」を取得いただけますので、受験に関して州の規定変更により単位が認められなくなることはありません!
- ★日本国内の単位試験会場はコンピュータ形式のピアソンVUE。本番の試験に似た環境で受験することでコンピュータ形式のテストに慣れることができます!

BRADLEY(ブラッドリー)大学単位認定試験プログラム

(2019年9月現在版)

出願州別モデルプラン

受験資格取得のためにはご自身の受験目標年と出願州の受験資格、そして現状での取得単位等をしかりと見極め、無理のない単位取得スケジュールと、受験計画を立てることが必要です。ここでは代表的な出願州における受験計画と、受験資格取得に必要な費用の概算をモデルプランとして挙げました。

- ※指定科目: 財務会計、管理会計、米国税法、監査論など州により様々
- ※Upperレベル: 米国の大学レベルでJunior(3年次)やSenior(4年次)で履修する科目単位(BRADLEY(ブラッドリー)大学の科目では300・400・500番台の科目がこれに相当します)
- ※当プレット掲載の各州における受験資格は2019年9月現在のものとなっております。今後変更となる場合もございます。

【必ずお読みください】

- ご出身(または在学中)の大学でビジネス単位をある程度お持ちの場合のモデルプランです。すでに取得している単位(または取得できる単位)によって、単位の取得スケジュールが変わってくる場合もあります。
既に同等の単位を取得されている場合、また現在大学在学中の方で同等の単位を取得見込の方は、必ずしもBRADLEY(ブラッドリー)大学で単位を取得する必要はありません。
- このモデルプランは、あくまでそれぞれのケースに応じた形で推奨される単位認定試験の受験順序を示したものです。学習開始時期や受験環境などによって、必ずしもこのようにならないこともあります。
- ここで挙げたモデルプランは現段階で発表されている試験制度の情報をもとにして、2019年9月現在の各州の受験資格を満たして受験するためのモデルケースとなっております。受験資格等は変更となる場合もございますので、予めご了承ください。
- 費用につきましては、このほかに成績証明書発行手数料などが別途必要となります。



BRADLEY(ブラッドリー)大学単位認定試験プログラム

出願州別モデルプランのご案内

4年制大学をご卒業の方

AK アラスカ州出願のケース 【会計単位0の方】
会計単位、ビジネス単位ともにお持ちでなく日本で受験したい方にオススメな州!

	通常受講料	単位取得サポート制度適用
BRADLEY(ブラッドリー)大学入学	¥7,000	¥7,000
1科目あたり受験料(コンピュータ形式)	¥24,000	¥18,000
5科目受験する場合	¥120,000	¥90,000
受験資格取得に必要な費用	¥127,000	¥97,000

(手数料・10%税込)

単位取得サポート制度で
30,000円もお得!!

お勧めの単位

ATG157
FAR 1 (初級財務会計)
(全9回)

ATG158
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG314
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG301
FAR 2 (中級財務会計)
(全14回)

ATG302
FAR 2 (中級財務会計)
(全14回)

WA ワシントン州出願のケース 【会計単位0、ビジネス単位24単位以上お持ちの方】
監査法人以外の会計関連実務経験をもってLicense申請をしたい方にオススメな州!

	通常受講料	単位取得サポート制度適用
BRADLEY(ブラッドリー)大学入学	¥7,000	¥7,000
1科目あたり受験料(コンピュータ形式)	¥24,000	¥18,000
8科目受験する場合	¥192,000	¥144,000
受験資格取得に必要な費用	¥199,000	¥151,000

(手数料・10%税込)

単位取得サポート制度で
48,000円もお得!!

お勧めの単位

ATG157
FAR 1 (初級財務会計)
(全9回)

ATG158
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG401
FAR 3 (上級財務会計・公会計)
(全14回)

ATG477
TAX (米国連邦税法)
(全14回)

ATG301
FAR 2 (中級財務会計)
(全14回)

ATG314
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG414
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG302
FAR 2 (中級財務会計)
(全14回)

GU グアム出願のケース 【会計単位0、ビジネス単位は12単位以上あるがグアムの指定科目が不足している方】
実務経験なしでCertificateの申請をしたい方にオススメな州!

	通常受講料	単位取得サポート制度適用
BRADLEY(ブラッドリー)大学入学	¥7,000	¥7,000
1科目あたり受験料(コンピュータ形式)	¥24,000	¥18,000
14科目受験する場合	¥336,000	¥252,000
受験資格取得に必要な費用	¥343,000	¥259,000

(手数料・10%税込)

単位取得サポート制度で
84,000円もお得!!

お勧めの単位

ATG157
FAR 1 (初級財務会計)
(全9回)

ATG158
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG314 *
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG383
AU (監査および簿手続)
(全13回)

ATG301 *
FAR 2 (中級財務会計)
(全14回)

ATG477 *
TAX (米国連邦税法)
(全14回)

ECO222 *
Macroeconomics
(全5回)

ATG302
FAR 2 (中級財務会計)
(全14回)

BLW345 *
BL (米国ビジネス法)
(全7回)

ATG457 *
AU (監査および簿手続)
(全13回)

FIN322 *
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG414
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG401
FAR 3 (上級財務会計・公会計)
(全14回)

● 表中の ***** はグアムの受験規定により、必ず取得しなければならない単位です。

※2019年10月～の料金となります。

※ご出身大学の単位取得状況によって、オススメとなる単位は異なる場合がございます。

大学在学中に受験をお考えの方へ 大学生の在学中の合格を応援します。

大学在学中の方

MT モンタナ州出願のケース 【会計単位0、ビジネス単位24単位以上お持ちの方】
大学3年後期～4年前期に受験をする方にオススメな州!

会計単位数・ビジネス単位数を満たせば、総取得単位数は問われません。出願時までに120単位を取ることが難しい方に勧めます。
※短大や専門学校にて取得された単位は原則として単位要件の中に含める事が出来ませんのでご注意ください。

	通常受講料	単位取得サポート制度適用
BRADLEY(ブラッドリー)大学入学	¥7,000	¥7,000
1科目あたり受験料(コンピュータ形式)	¥24,000	¥18,000
10科目受験する場合	¥240,000	¥180,000
受験資格取得に必要な費用	¥247,000	¥187,000

(手数料・10%税込)

単位取得サポート制度で
60,000円もお得!!

お勧めの単位

ATG157
FAR 1 (初級財務会計)
(全9回)

ATG158
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG314
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG383
AU (監査および簿手続)
(全13回)

ATG301 *
FAR 2 (中級財務会計)
(全14回)

ATG414 *
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG477 *
TAX (米国連邦税法)
(全14回)

ATG302
FAR 2 (中級財務会計)
(全14回)

● 表中の ***** はモンタナ州の受験規定により、必ず取得しなければならない単位です。

ATG401
FAR 3 (上級財務会計・公会計)
(全14回)

ATG457 *
AU (監査および簿手続)
(全13回)

AK アラスカ州出願のケース 【会計単位0の方】
大学4年の夏以降に受験をする方にオススメな州!

アラスカ州は在籍されている大学の卒業単位数に對して残り18単位以下でかつ会計単位を15単位以上取得していれば出願できますので、上記のモンタナ州よりも取得が必要な会計単位数が少なく済みま。

	通常受講料	単位取得サポート制度適用
BRADLEY(ブラッドリー)大学入学	¥7,000	¥7,000
1科目あたり受験料(コンピュータ形式)	¥24,000	¥18,000
5科目受験する場合	¥120,000	¥90,000
受験資格取得に必要な費用	¥127,000	¥97,000

(手数料・10%税込)

単位取得サポート制度で
30,000円もお得!!

お勧めの単位

ATG157
FAR 1 (初級財務会計)
(全9回)

ATG158
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG314
MA&Fin (管理会計・財務管理)
(全8回)

ATG301
FAR 2 (中級財務会計)
(全14回)

ATG302
FAR 2 (中級財務会計)
(全14回)

凡例 **ATG157**
FAR 1 (初級財務会計) (全9回) ●BRADLEY(ブラッドリー)大学単位認定試験科目名
●履修が必要なUSCPA本科生の科目名

FARの科目
BECの科目
REGの科目
AUDの科目
追加ビジネス単位取得クラスの科目

